

平成24年7月21日,22日

「水辺の安全教室」を開催しました！

平成24年7月21日(土)、22(日)に、小瀬川、太田川において「水辺の安全教室」を開催しました。子どもから大人まで57人が、NPO法人「川に学ぶ体験活動協議会」の講師のもと、水辺の安全について体験学習しました。

水辺の安全教室を通じて、川との楽しいつきあい方を学び、河川利用者の安全意識が向上することで水難事故防止に役立てたいと考えています。

実施状況

参加した子供達からは「いざという時は、身の回りの物で助けることができるということがわかった」「石があって、流れが急な場所はある」「ライフジャケットを着たら浮く」などの声がありました。



ライフジャケットで浮かんでみよう



川の流れにチャレンジ中！



お菓子の袋やペットボトルで浮かんでみよう

小瀬川 7月21日(土)
山口県岩国市小瀬地先 (両国橋付近)
参加者 17名



川にはどんな危険があるかな？



順番に流れてみよう！



スローロープを使ってみよう

太田川 7月22日(日)
かこがわ水辺の楽校
(広島市安佐北区上深川町地先)
参加者 59名



飛び込みチャレンジ！



ライフジャケットの正しい着方を学ぼう

地元の「かこがわ水辺の協議会」と連携して開催しました！

■河川水難事故防止週間

国土交通省では、昭和49年から毎年7月を「河川愛護月間」と定め、河川愛護運動を実施しています。

推進標語「せせらぎに ぼくも魚も すきとおる」

平成21年度からは、近年多発する河川水難事故を受け、7月1日から7日までを河川水難事故防止週間とし、出前講座の集中的な実施等による河川水難事故防止に関する啓発活動を行うなど、河川利用者に対し川を利用する際の安全意識の向上を促しています。